



受賞者を代表し謝辞を述べる上野祐作さん(消防功労)

長年の功績をたたえて 町勢功労者8人を表彰

長年にわたりそれぞれの分野で、町に貢献していただいた方を表彰する、令和3年度の町勢功労者の表彰式が、1月4日、町中央公民館小ホールを会場に行われました。

新年交賀会と併せて開かれた同表彰式には、来賓の昆暉雄町議会議長、鈴木俊一衆議院議員秘書(鈴木俊太郎氏)をはじめとした、町内の各界代表者ら50人が同席し、功績をたたえられました。今回、表彰されたのは8人で、自治功労や体育功労など6分野でそれぞれ功績が認められたものです。

式では、佐藤信逸町長が受賞者一人一人に表彰状と記念品を手渡し、長年の功績に対し敬意を表しました。これに

対し、表彰された方々を代表して、上野祐作さん(70)が「これまで活動を続けてこられたのも、支えてくださった関係者の皆さま、そして家族の理解があったからこそと感謝しております。心から感謝を伝えたいと思います。今後それぞれの立場で、町勢のさらなる発展に尽力してまいります」と謝辞を述べました。

表彰された8人の方々



自治功労
【町議会議員】
阿部 幸一さん
(船越・72)



自治功労
【行政区長】
尾形 英明さん
(豊間根・71)



体育功労
【ソフトテニスの普及】
道又 悟さん
(大沢・69)



体育功労
【ソフトテニスの普及】
和井内 克己さん
(長崎・78)



納税功労
【納税組合長】
長崎 誠輝さん
(長崎・72)



民生功労
【民生・児童委員】
根子 光子さん
(豊間根・69)



消防功労
【消防団】
上野 祐作さん
(船越・70)



治安功労
【防犯隊】
篠澤 留之助さん
(織笠・65)

戦没者遺族などの支援活動に長年携わった人をたたえる令和3年度援護事業功労者の厚生労働大臣表彰に、山田町遺族連合会会長の山崎幸男さんが選ばれました。

生後間もないころ、昭和16年に勃発した太平洋戦争で父を亡くした山崎さん。20代で遺族会に入会し、平成10年から船越遺族会の会長を務め、15年には町内5地区の組織を束ね同連合会を発足し、追悼式の運営などを中心に活動されてきました。終戦から76年が経過し、高齢化が進む同連合会の存続や、若い世代への戦争の悲惨さと平和の尊さの継承を課題に見据え「戦争は自然災害とは違い、人間が作り出すもの。だからこそ子や孫の世代に伝えていきたい」と変わらぬ願いと活動への思いを語ります。

厚生労働大臣表彰



山崎 幸男さん
(織笠・80)

遺族連合会会長
山崎さんが受賞